

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 333

所管部局	市民部	所管課	国保医療課	担当者名	弓削 雅裕
事業名	公設民営診療所施設管理助成事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	公設民営診療所施設管理助成事業			政策体系	142
会計	一般会計	科目	4. 衛生 - 1. 保健 - 4. 診療		

1. 事業の概要

地域医療の充実を図るため、公的医療機関の施設の維持管理や地域医療活動に対する支援を実施した。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

過疎地域等における医療の確保と充実を図るための事業である。

② 事業を実施する必要性

民間の医療施設のみで住民の医療ニーズに応えることができない地域においては、住民の生命と健康を守るために地方自治体が医療需要に応え受診機会を確保する必要があるため、本事業の実施が必要である。
又、地域医療を確保するため市（旧美山町）が基本財産の2分の1以上を出捐して設立した（医）財団美山健康会の運営する美山診療所等の経営が赤字であるため、医療活動支援が必要である。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円	26,534	26,601	26,625	26,630	25,788	26,715	26,715
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	480	0	0
	国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	26,534	26,601	26,625	26,150	25,788	26,715
職員等の従事人員	人/年	—	—	0.15	0.08			
人件費	千円	—	—	1,252	678			
事業費総額	千円	—	—	27,877	27,308			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

地域医療活動助成金	25,000,000円
遠隔地医療助成金	850,000円
健康相談事業委託料	550,000円
光熱水費	108,839円

5. 事業結果の概要

園部南八田診療所、八木神吉診療所、美山診療所等の施設管理及び医療活動の助成を実施した。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 南八田診療所		
地域医療確保のため、廣野良定医師が内科診療を行っている南八田診療所の施設を管理している。(光熱水費、通信費及び駐車場用地使用料の経費支出)		事業費：200,688円
(2) 神吉診療所		
八木町神吉地域の住民の医療受診と健康相談の機会を確保するため、山田智裕医師に対し週1回の神吉診療所での診察(内科及び小児科)及び健康相談の実施を委託している。		事業費：578,875円
(3) 美山診療所等		
過疎地域における医療を確保し、住民の生命と健康を守るため、市が基本財産の一部を出捐する財団美山健康会の医療活動に対し、「南丹市地域医療活動助成金交付要綱」に基づき助成金を交付した。(遠距離往診費用助成 850,000円、地域医療活動費用助成 25,000,000円)		事業費：25,850,000円

7. 所属長評価 [平成20年度から改善した点、今後の展開など]

美山診療所については施設を南丹市財産として確保し、医療財団法人と市との関係が整理できた。市独自の医療サービス確保が困難であり、この事業は継続すべきであると考えている。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点
過疎地域の医療確保について
- ③反省点、今後の展開・方向性等
市独自の医師確保が困難であり、この事業は継続すべきであると考えている。